

協働パイロット事業 (H22) 企画提案書

団体名：STCCA・地球温暖化防止を考える会

1. 事業の名称

家庭ゴミ減量から始まるSTOP温暖化

2. 事業方針 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください)

家庭から出る焼却ゴミの中を見ても、再生可能な紙類が4割近く混じっている。市民が分別してリサイクルに回せば無駄なエネルギーとお金を費やさなくてもよく、当然CO2の排出も少なく済まないし、減らしたからといってメリットがあるわけでもないし、一部の人は考えているのではないだろうか。近い将来処分に必要な燃料は枯渇から高騰、各市町村はゴミ有料化に走らざるを得なくなるが見えている。しかし既に有料化に踏み切った市町村では、各人の節約からゴミの区分が行われ量が減少したと言われている。そこで4町内会20名の方に、仮想“ゴミ有料化体験”の仕組みを創り、

- ゴミの焼却処分にどれだけの経費をかけているか、又温室効果ガスの排出量も知っていただく。
- 簡易に家庭ゴミの減量ができる体験をしてもらう。
- 継続取組により減量の推移が簡易に判り、達成感を味わって貰う。
- 少し遊び心を取り入れた啓蒙活動で問題意識を高める。
- 年1回町内会館等で環境学習会と、年1回の環境施設勉強会を開催し市民と意見交換を行う。

有料化を議論する前に、住民自らが率先して減量に取り組むことが大切であります。静岡市とボランテアが市民生活に密着した施策を提供することで、市民の自発的なゴミ減量ができると考えています。

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと

●STCCA・地球温暖化防止を考える会の役割

- (1) ゴミ出し時に重量を測定してくれる4町内会への人の募集と、取組後のアフターフォロー。
- (2) 自治会等への家庭ゴミ減量の標語募集活動。
- (3) 環境学習会の会場手配、開催チラシの作成配布等。
- (4) 環境施設勉強会の計画と募集

●行政へ望むこと

- (1) 自治会、町内会への説明会時に同席し主旨を伝えて欲しい。
- (2) 月1回程度町内会へ我が会に同行し、地元と意見交換会をしてほしい。
- (3) 環境学習会の講師の派遣をお願いしたい。
- (4) ゴミ減量の他行政の目新しい取組事例を照会してほしい。

4. 成果目標 (できる限り具体的に表現してください)

- (1) 仮想ゴミ有料化体験参加者のゴミの量を30%削減とし、間接的に温室効果ガスを減らす。
- (2) 町内会へのゴミ減量標語募集、ゴミステーションへの標語カバン設置前と、設置後のアンケートによる言語データによって焼却ゴミ減量30%行う。

5. 事業計画

<p>(1) 仮想“ゴミ有料化体験”の体制創り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮想“ゴミ有料化体験希望者”(以下有料体験者という)へ、ゴミ出し時に重さを測定し記録して頂く案内書・募集要領・記録様式を作成する。 ・ 茨川北自治会他3町内会(以下4町内会という)から、有料体験者を各々5名を募集する。 ・ 4町内会の有料体験者ごとに、ゴミの重量測定方法、記録の記入方法等説明会を行う ・ 四半期ローテーションで我が会から、雑紙以外の生ゴミの堆肥化、乾燥化等の減量提案、できるものだけ実践していただき、ゴミ重量の変化推移グラフ化・処分費を現金化・減量できた場合は貯金する等ゴミ減量を楽しんで頂くようアフターフォロー行う。 ・ 冬の学習会時に、有料体験者の感想・意見・記録データのまとめと、中間報告会を行い次年度に反映させる 	
<p>(2) 外部講師と会員による公開の環境学習会を年1回行う。 講演後の傍聴者の感想アンケート実施し効果を確認する。</p>	
<p>(3) 少し遊び心で環境意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4町内会へゴミ減量の標語(短歌・俳句・川柳他)募集要綱作成と準備 ・ 自治会にゴミ減量の標語(短歌・俳句・川柳他)を募集説明 ・ 標語募集、集計まとめ(優秀作品の選択) ・ 優秀作品者の地区ゴミステーションへの標語カシパン設置了解の町内会への申請 ・ 標語カシパン発注、設置 ・ 優秀作品者の表彰 ・ 標語カシパンの評価アンケート実施 	

6. スケジュール

月	仮想“ゴミ有料化体験”	ゴミ減量標語
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ出時の重量測定要領等様式の作成 ・ 地区自治会長と4町内会へ主旨説明と有料体験者20名の募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ減量標語の作品募集要領・優秀作品算出基準等の作成
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4町内会有料体験者20名への説明 <p>●環境施設勉強会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4町内会へ募集要領の説明 ・ 標語募集 ・ ゴミ減量標語集計
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ A町内会アフターフォロー ・ B町内会アフターフォロー ・ C町内会アフターフォロー ・ D町内会アフターフォロー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ減量優良標語選定 ・ 標語カシパン注文
10月		
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告会 	
12月	<p>●環境学習会</p>	
1月		
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4町内会等にお礼 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4基の標語カシパン順次設置 ・ 標語カシパンの効果アンケート調査
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総まとめ 	

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

●実施体制

総括	前島 誠一
企画	大石 正教 彦山 学 岩原 雅美
	山内 清一 堀場 次男
総務	山際 勝彦
実行委員	全会員

●主要スタッフの経歴

現組織	環境に関する資格等
前島 誠一 理事	環境学習指導員
大石 正教 副会長	環境学習指導員、エコ検定
彦山 学 理事	環境学習指導員、地球温暖化防止推進員
岩原 雅美 理事	環境学習指導員、地球温暖化防止推進員
山内 清一 理事	環境学習指導員
堀場 次男 理事	
山際 勝彦 理事	環境学習指導員

8. 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績など）

- ・ 仮想“ゴミ有料化体験”の言葉はよくないのですが、有料化になる前に市民一人一人が家庭ゴミを増やさない、減らしていくという考えが必要であり、今回の参加者が行う内容はゴミの重さ測るだけと簡易ではありますが、市民ができることからやっっていく地球温暖化防止の考え方であり、行政の財政負担を少し軽くする内容でもあります。
- ・ 昨年度ゴミステーション3ヶ所にゴミ減量カンを設置しました。足元から綺麗に・町内会を綺麗に・静岡を綺麗に、にするに繋がる何処も手がけていない施策であります。
- ・ 我が会は地区での使用済み天ぷら油の回収実績があり、その活動を地域拡大に取り組んでいます。その活動も含めて町内会との連携を大切に実施していきたい。

協働パイロット事業 (H22) 見積書

団体名: STCCA・地球温暖化防止を考える会

企画のタイトル: 家庭ゴミ減量から始まるSTOP温暖化

項目	金額	説明
謝礼金	30千円 12千円 20千円	勉強会外部講師 30千円*1回 標語優秀作品報奨 3千円*4名 地元協力者寸志 1千円*20名
事前調査費・活動費	54千円	町内会等への活動費 (交通費) 320円*14回*4町内会*3名
研修費	48千円	環境施設勉強会のバスレンタル料等
標語カンパシ制作費	36千円	9千円*カンパシ4枚
消耗品費	4千円	カンパシ設置杭等 1千円*4カ所
試供品費	3千円	地元協力者に廃油石鹸等提供
通信運搬費	2千円	説明書資料送付、教材運搬等
事務管理費	10千円	文具類・コピー代
消耗品費	19千円	コピー用紙・インク代
小計 A	238千円	
消費税 B=A×0.05	12千円 12,900	
合計 A+B	250千円 259,900	

◎実費弁償契約の希望の有無

有

 無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な用途

提案団体名	STCCA・地球温暖化防止を考える会
企画案のタイトル	家庭ゴミ減量から始まるSTOP温暖化
提案の要旨 (企画提案書の概要を400字以内で ご記入ください。)	<p>地球温暖化防止活動は、静岡市・民間企業に於いて積極的に取り組まれておりませんが、一般家庭では最も簡単にできる地球温暖化対策、ゴミ減量は盛り上がり欠いている部分があります。本会はH21年度家庭廃却ゴミの中の雑紙減少施策として、幼稚園児を含めた環境美化の標語募集とゴミステーションに標語カンパン設置に取り組み、住民のゴミ分別意識の向上により、家庭ゴミの削減できたという手応えを感じたところです。今回の提案は昨年実施した内容にプラスし、4町内会にお住まいの20名の方に協力していただき、仮想“ゴミ有料化”体験を計画、内容はゴミの重さを測りお金に換算、家計から感じ取って頂き、市民自らの知恵と行動でゴミ削減ができる習慣化を勧める行動であります。</p> <p>又、市民と環境意識の高揚として、環境施設勉強会・学習会を開き、よりすばらしい町創りを目指すボランティアからの提案です。</p>
金額	250千円

《注意事項》

ホームページでの公開資料です。以下のことに注意してください。

- ・ 丸数字などの特殊記号は使わないようにしてください。
- ・ 図やイラスト、写真、動画、スライド等は掲載できません。
- ・ htmlで表現できない複雑な表現方法はご利用できません。